

二〇二六年度 大学院入学試験問題【Ⅰ期】

文学研究科 日本文学専攻 (博士前期課程)

科目：論文：専門科目 (解答使用：不可)

【問題Ⅰ】 次のの中から自分に該当するものを選んで答えよ。

- (一) 私の卒業論文の構想 [日本文学専攻の学部在學生]
- (二) 私の卒業論文の趣旨と概要 [日本文学専攻の卒業生]
- (三) 大学院博士前期課程における研究の構想 [卒業論文のテーマが日本語日本文学以外の受験生]

【問題Ⅱ】 次のの中から自分の希望する時代・分野の問題を選んで答えよ。(異なる時代・分野の問題から二つずつ選択してはならない)

《日本古代文学Ⅰ》

- (一) 萬葉集の伝来において、仙文が果たした役割について説明せよ。
- (二) 中国の類書『藝文類聚』が奈良時代以前の日本文学に与えた影響について説明せよ。

《日本古代文学Ⅱ》

- (一) 「源氏物語の用字たち」「歌物語の登場性」「枕草子と藤原定子」「日記文学の記述性」の中から二題を選び説明せよ。
- (二) 次の歌について答えよ。

この問題は、著作権の関係により掲載ができません。

(河大和物語 五九段)

- 問一 右の歌の修辞法について答えよ。
- 問二 右の歌を現代語訳せよ。

《日本中世文学》

- (一) 院政期から鎌倉時代にかけて成立した説話書について、具体的作品を挙げつつ、その特色を述べよ。
- (二) 宋の文は『東鑑補記』の二題である。これを選んで次の問に答えよ。

この問題は、著作権の関係により掲載ができません。

問一 物語文(ア・イ)を現代語訳せよ。

問二 『東鑑補記』は寛弘二年(一一七六)に編まれた後白河院の五十箇の二日間に書いた作品で、記主は藤原隆実である。後白河院とその時代の人々を生み出した作品に照れつつ、その文学史上の意義を述べよ。

《日本近世文学》

- (一) 井原西鶴の針糸娘の母性観子のうが、女性を主人公とするものについて、具体的作品名をあげつつ、解説しなさい。
- (二) 『藤村田舎野良』について、作者名を明記しつつ、知っているところを述べなさい。

《日本近代文学Ⅰ》

- (一) 日本近代文学のなかで戦争はどのように描かれたか、具体的な作家名や作品名をあげながら論述しなさい。
- (二) 雑誌『文豪時代』と川端康成について説明しなさい。

《日本近代文学Ⅱ》

- (一) 近・現代詩におけるシュルレアリスムについて、具体的な作家・作品名を上げながら論述せよ。
- (二) 田村隆一の時とその特徴について、具体的な時代背景を含めて論述せよ。

《日本近代文学Ⅲ》

- (一) 明治四〇年代の文学の動向について論ぜよ。
- (二) 大正読書主義について、知っていることを述べよ。

